

2019年3月29日

報道関係各位

シンジェンタジャパン株式会社

新規水稲用除草剤「ジャンダルム®MX1キロ粒剤」 2019年4月より 販売開始

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 的場 稔）は、2019年2月13日に農薬登録を取得した新規水稲用除草剤「ジャンダルム®MX1キロ粒剤」（農林水産省登録第24196号）の販売を2019年4月より開始します。

本剤は高葉齢ノビエに対して効果の高い「ピリフタリド」と、SU抵抗性雑草に有効な「メソトリオン」に、多年性広葉雑草に効果の高い「ピリミスルファン」を配合した新しい水稲用初・中期一発処理除草剤です。

〈ブランド名「ジャンダルム®」の由来〉

主峰を守る岩峰の意。どっしりと構える岩峰と場面を選ばず安定した効果で美しい田んぼを守る本製品のイメージを重ねて名付けました。

〈ジャンダルム®MX1キロ粒剤 製品詳細〉

- 農林水産省登録：第24196号
- 有効成分：ピリフタリド1.8% ピリミスルファン0.50% メソトリオン0.90%
- 毒物及び劇物取締法：非該当

〈ジャンダルム®MX1キロ粒剤 特長〉

- 移植時（田植同時散布機で施用）からノビエ3.5葉期までの幅広い散布適期で、多様な作業スケジュールに対応
- 水管理の難しい圃場でも安定した効果
- 相性の良い3つの有効成分で、ノビエはもちろん、SU抵抗性の各種雑草や多年生雑草まで幅広い草種に高い効果
- 湛水散布に加え、田植同時散布機や無人航空機による散布まで、多様な散布方法に対応

シンジェンタジャパンは、引き続き「ジャンダルム®MX豆つぶ®250（農林水産省登録第24197号）」「ジャンダルム®MXジャンボ（農林水産省登録第24198号）」の販売を予定しております。

大きな転換期にある日本の農業において、シンジェンタは、生産者様の課題解決を図る新製品の開発に、今後も注力し続けてまいります。

豆つぶ®はクミアイ化学工業株式会社の登録商標
ジャンダルム®はシンジェンタ社の登録商標

販売会社：シンジェンタジャパン株式会社

販売開始時期：2019年4月

販売規格：1kg x 12袋

販売流通：商系

本件に関するお問い合わせ先

シンジェンタジャパン株式会社

アグリビジネス事業本部

デジタル・マーケティングコミュニケーショングループ

橋本 典道

TEL：0570-550-042

MAIL：campaign.jp@syngenta.com

シンジェンタについて

シンジェンタは、アグリビジネスのリーディングカンパニーです。数百万の生産者が限りある資源を有効利用できるよう支援することにより、世界の食料安全保障の向上に貢献しています。ワールドクラスの科学と革新的な作物ソリューションを通じて、世界90カ国以上で2万8,000人超の社員が作物生産の変革に取り組んでいます。私たちは、劣化した農地の回復、生物多様性の促進、および農村地域社会の活性化をコミットしています。更に詳しい情報は、<http://www.syngenta.com>、www.goodgrowthplan.com および <http://www.syngenta.co.jp>（日本語）をご覧ください。または ツイッター [www.twitter.com/Syngenta](https://twitter.com/Syngenta) でシンジェンタをフォローして下さい。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。そのような記述は、現在の予想、仮定、評価、推定に基づくものであり、様々なリスクや不確定要素その他による影響のため、結果、活動水準、実績、業績は、将来の見通しに関する記述とは異なる可能性があります。将来の見通しに関する記述は、「信じる」、「予想する」、「意図する」、「計画する」、「であろう」、「かもしれない」、「すべきである」、「推定する」、「予測する」、「潜在的な」、「継続する」といった単語や表現、またはこれらの否定形、または類似した表現により一般的に特定されます。限定的な仮定が不正確または未知のリスクまたは不確定性の発生を示した場合、実際の結果と時期は、将来の見通しに関する記述で論じられた結果や時期とは異なる場合がありますので、こうした記述に過度に依存すべきではありません。シンジェンタは、このプレスリリースおよびその他が扱う時期より後に派生した進展を反映させるため、将来に対する見通しに関するいかなる記述もそれを更新する意図と義務を一切持たないものとします。

添付資料1：適用雑草の範囲および使用方法

添付資料2：製品写真

添付資料1：適用雑草の範囲および使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水 稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ	移植直後～ ノビエ 3.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで	1kg/10a	1 回	湛水散布又は 無人航空機による散布
	ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植時			田植同時散布機で施用

ピリフタリドを含む 農薬の総使用回数	ピリミスルファンを含む 農薬の総使用回数	メソトリオンを含む 農薬の総使用回数
2 回以内	2 回以内	2 回以内

添付資料2：製品写真

